

第2項先進医療の新規届出技術について
(4月受付分)

先 - 2
22. 6. 18

整理番号	技術名	適応症等	保険給付されない費用 ^{※1} ※2 (「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用 ^{※2} (「保険外併用療養費」)	受付日 ^{※3}	事前評価 担当構成員 (敬称略)	総評	その他 (事務的対応等)
210	早期乳癌に対する術中放射線照射	早期乳癌	46万5千円 (1回)	20万8千円	H22.4.14	—	—	返戻 (取り下げ)
211	CRP遺伝子多型解析による食道癌リンパ節転移診断	従来の画像診断でリンパ節転移診断が確定できない食道扁平上皮癌	1万3千円 (1回)	1千円	H22.3.18	—	—	返戻 (追加書類提出待ち)
212	NKT細胞を用いた非小細胞肺癌に対する免疫細胞療法	標準治療終了後の手術不能進行期非小細胞肺癌もしくは再発非小細胞肺癌	91万2千円 (1回)	33万8千円	H22.3.25	—	—	返戻 (取り下げ)
213	小児慢性炎症性疾患に対するFDG-PET検査	小児先天性および続発性免疫性疾患、自己免疫性疾患	PETカメラ52,700円 PET-CT71,400円 (1回)	795万4千円	H22.3.26	—	—	返戻 (取り下げ)

※1 医療機関は患者に自己負担を求めることができる。

※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。

※3 原則として21日以降の受付の場合は翌月受付分として処理している。

【備考】

○「第2項先進医療」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴わず、未だ保険診療の対象に至らない先進的な医療技術。

○「第3項先進医療(高度医療)」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴い、薬事法による申請等に繋がる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的とした、先進的な医療技術。

第2項先進医療の新規届出技術について (届出状況/5月受付分)

先	-	3
22.	6.	18

整理番号	技術名	適応症等	保険給付されない費用 ^{※1※2} (「先進医療に係る費用」)	保険給付分 ^{※2} (「保険外併用療養費」)	受付日 ^{※3}
214	遺伝子発現解析による関節リウマチ生物学的製剤インフリキシマブの効果予測検査	関節リウマチ(インフリキシマブ投与予定患者に限る)	11万8千円 (1回)	15万8千円	H22.4.26
215	IL28Bの遺伝子型測定によるインターフェロン治療効果予測	C型慢性肝疾患(慢性肝炎、肝硬変)。ただし、インターフェロン適応のあるものに限る。	2万5千円 (1回)	4千円	H22.4.28

- ※1 医療機関は患者に自己負担を求めることができる。
- ※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。
- ※3 原則として21日以降の受付の場合は翌月受付分として処理している。

【備考】

- 「第2項先進医療」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴わず、未だ保険診療の対象に至らない先進的な医療技術。
- 「第3項先進医療(高度医療)」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴い、薬事法による申請等に繋がる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的とした、先進的な医療技術。